

(様式1)

## 施設指定管理者モニタリングチェックシート

平成31年 1月～ 3月期

施設名	豊明市老人福祉センター
指定管理者名	シンコースポーツ株式会社 名古屋支店
指定期間	平成 27年 4月 1日 ～ 平成 31年 3月 31日
所管課	豊明市健康長寿課

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考	
①業務の履行確認	【施設全般の管理運営に関する業務】					
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A		
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		
	人人体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A		
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A		
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A	管理日誌に毎日記載している	
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		A		
	【利用者に関する業務】					
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A		A	利用者数は増加	
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A		A		
	【保守点検並びに清楚業務等】					
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A	給茶機点検し、問題なし	
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A		A		
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	きちんと報告できている	
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A		
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A		
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A	下記3点を実施。	A	修繕は適切に実施されている	
	備品は適切に管理しているか	A		A		
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A	福祉体育館と一緒に補充	
	【事業の実施に関する業務】					
	指定事業は適切に実施されたか	A		A		
	自主事業は適切に実施されたか	A		A	落語、オカリナ教室実施	
	【個人情報の取り扱い】					
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A		
	【①に係る指定管理者の自己評価】 ・陶芸窯バーナーノズル交換、洗面台排水管つまり修繕、陶芸グラインダー修理を実施しました。					
	【①に係る施設所管課の評価】 ・施設の修繕が多くありましたが、適切な箇所を適切に修繕されていました。その際にも利用者への周知等配慮しており、施設管理者として対応していただいたと思います。 ・機械等の保守も定期的に行われていると判断します。 ・自主事業においても児童館等にも周知し、多世代交流の視点に立ち行うことができていた。自主事業の機会も集中した期間に行うのではなく、分散させて定期的に行っていただけであることを望みます。					
					区分評価	A

区分	項目	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
② サービスの質の評価	【施設の運営状況に関する事項】				
	窓口対応は適切に行われているか	A		A	
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A		A	
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A		A	
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A	毎日清掃や消毒を実施
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A	
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		A	
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】				
	マッサージ器(スカイウェル)の設置による利用者満足度の向上	A	継続利用者が数名存在。昨年度利用比 約104%	A	継続利用者があり、利用者満足度は高い
	浴室用物販の開始による利用者満足度の向上	A	定期購入者が数名存在。昨年度比 約123%	A	トータル利用者は前年度と変化はない
	HPIによる広報・PR活動により利用者の増加	A	昨年度比 約119.9%	A	
	【②に係る指定管理者の自己評価】 ・スカイウェルにおいて、前年度比約104%と昨年度からの利用増となりました。 ・利用者数においては昨年度比約119.9%となりました。増加の要因としては第1,2,3四半期と同様です。				
【②に係る施設所管課の評価】 ・自主事業の周知等の効果により、自主事業の利用者増加につながっていると思います。 ・らくらすやきずなの部屋の利用者だけでなく、講座や教室等の利用者が増えるように検討し、新指定管理者にも引継ぎいただけたらと思います。				区分評価	A
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	B		B	
	必要な帳簿は備えられているか	A		A	
	経理処理は適正に行われているか	A		A	
	収入増加のための取組がなされているか	A		A	
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A	
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A	
	【③に係る指定管理者の自己評価】 ・第3四半期に続き有料サービスの利用者は増加傾向にありますが、黒字収支とはなりませんでした。				
	【③に係る施設所管課の評価】 ・指定管理者が変更となりますが、引継ぎ等を行い、今後もサービスが安定して利用者に提供されるようお願いいたします。				区分評価

#### 【項目評価】

- S（優良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

#### 【区分評価】

- S（優良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。